

秋田大学 北秋田分校 活動報告



平成29年度

目次

巻頭言	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	…… 1
平成29年度活動実績	……	4
アンケート	……	10
分校活動状況一覧	……	17
分校に関する新聞記事	……	18

巻頭言

基本方針

県北の活動拠点として、大学力を地域へ

運営方針

秋田大学北秋田分校は、秋田大学と北秋田市それぞれの資源を活かし、連携を図りながら、幅広い分野で相互に協力し、北秋田市全体の活性化に向けた運営を目指しています。

北秋田市が抱えている地域課題をキャッチし、その解決に向け、秋田大学の多様なシーズを活用し、地域の人々と一緒になって地域活性に取り組むとともに、学生のキャリア形成を図ります。

平成 25 年度からは秋田大学 COC 事業（※）「鉱山文化がもたらした阿仁文化の現代への活用」を軸に、阿仁地区を幅広い地域活動を展開しています。

※COC(Center of Community) 地(知)の拠点整備事業（平成 25 年度～平成 29 年度）

平成 25 年度の文部科学省の新規重点補助事業で、自治体等と連携し全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援する。秋田大学は、全国 56 校の一つとして選定されている。



秋田大学北秋田分校長 濱田 純

取り組み

継続事業も含め、**継続取り組み**(○)、平成 29 年度の**新規取り組み**(◎)、**終了**(●)をまとめました。

1. 秋田内陸線活性化事業

- 秋田内陸線を利用する秋田北鷹高校通学生を支援し、生徒会、PTAと協力。テスト期間限定のスタディ・トレインが実現した。(23 年度～**継続中**)
- 秋田内陸線調査、「秋田内陸線を活用した観光プランの提案」(志立研究室)、「100 km マラソン・エイドステーション調査」(篠原研究室)、秋田内陸線田んぼアートなどに多くの学生が参加・参画。(23 年度～**継続中**)
- 市民団体と一緒に「買って活かそう秋田内陸線キャラバン」を結成し、売上金を秋田内陸線に全額寄付。(24 年度**終了**)
- 秋田内陸線支援団体情報交換会でコーディネーターを務め(25 年度～**継続中**)、27 年度には沿線 9 支援団体による連合会を結成し、秋田内陸線夢列車プロジェクト実行委員会顧問として活動。

2. 地域の活性化と学生のキャリア形成

- 秋田北鷹高校しょうゆバター餅の開発を教育文化学部長沼誠子研究室が支援。(23 年度**終了**)
- 「ふるさとの未来・再考！フォーラム」(北秋田市教育委員会主催、秋田大学北秋田分校共催)で、地元の小中学生、秋田北鷹高校生徒会、秋田大学生が発表。(23 年度～**継続中**)
- 「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクションで、地元小中学生と秋田大学よさこいサークルとの合同演舞を実現。地域の伝統文化である「獅子踊り」、「からめ節」が復活。(24 年度～28 年度まで**継続**。29 年度はアトラクションが地元主催で持続可能になり**終了**)
- 「スノーキャンドルストリート in あに」に秋田大学生 12 名が参加し、北秋田市役所阿仁庁舎壁面と国旗掲揚ポールに、名所「森吉山」と「安の滝」を 4 千個のイルミネーションで演出。(24 年度)。また、阿仁異人館を 1 万個のイルミネーションで演出(25 年度)。さらに 26 年度はイルミネーションで演出した異人館をステージにソプラノ歌手桜庭優佳さんのミニライブを演出。27 年度からは学生サークル「イクシィ」が出演、28 年度はダックスムーンを招聘し「イクシィ」と共演、異人館内で初開催。(29 年度からは地元主催で持続可能になり一旦見合わせ。平成 30 年度に**終了予定**。)
- 鷹巣中学校体育館での「おもしろ理科実験教室」、大館市立有浦小学校体育館での「ワクワク子ども科学教室」を開催。(23 年度～**継続中**)
- 北秋田地域振興局協力事業「田んぼアート」に、24 年度の立ち上げから参画。(24 年度～**継続中**)
- 地域資源である鉱山文化史料を国際資源学部今井忠男教授らが調査発掘し、阿仁フォーラム講演及び阿仁伝承館で企画展を実施(6 回)。(26 年度～29 年度**終了**)
- 「森吉山ダム水源地域ビジョン」事業に参画。四季美湖まつりで学生がオープニングパフォ

ーマンスを務め、アカペラを披露し、カヌー等に参加。(26年度～**継続中**)

● 釈迦内サンフラワープロジェクト事業に参加。(26年度**終了**)

◎ 大阿仁地区において地域の要請を受け、セイショウ式農法プロジェクトを開始、京フキの栽培を始める。(29年度～)

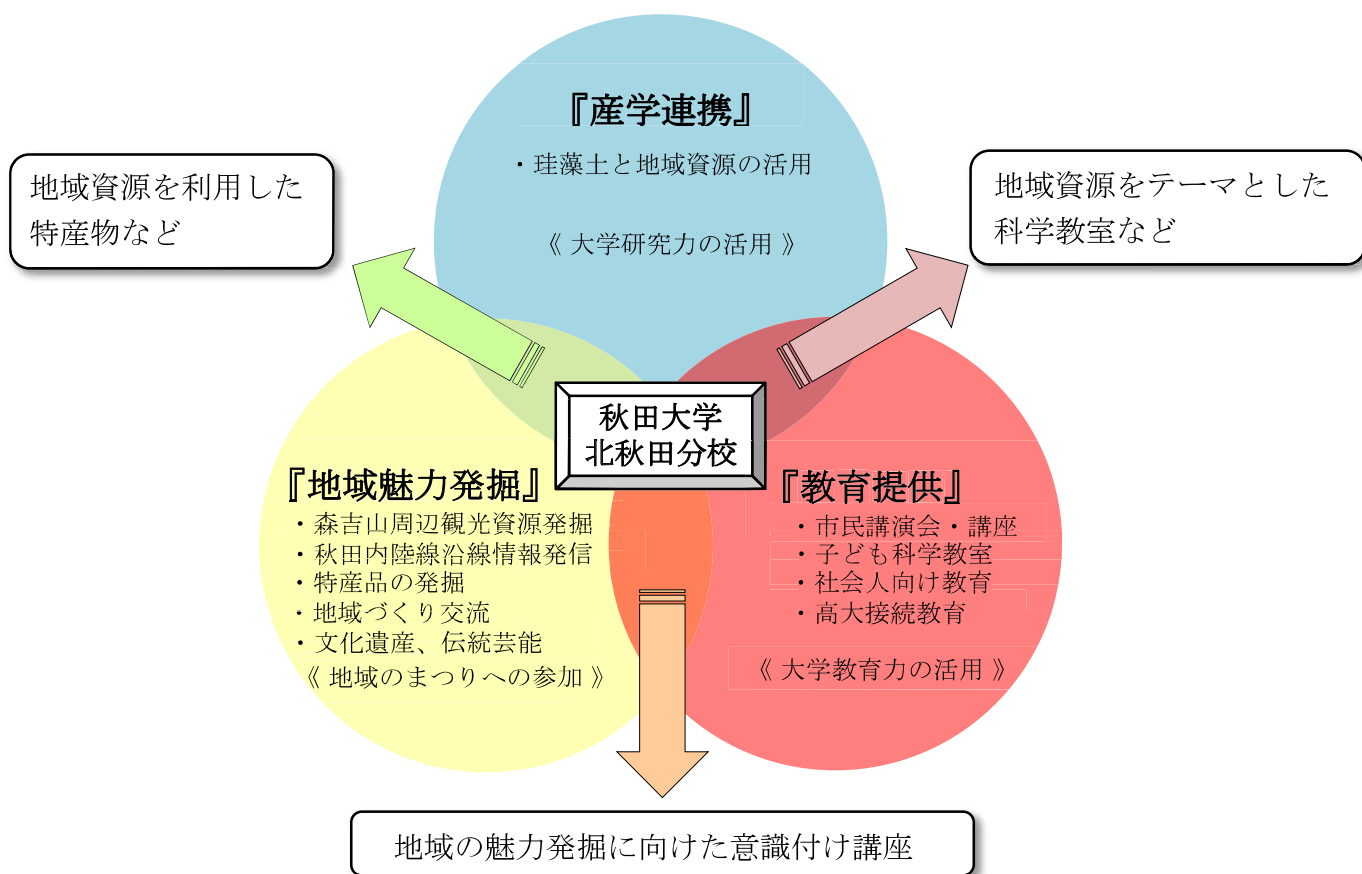
3. 地域住民との交流

● 地域住民が地域のよさを再認識し、地域に誇りを持って生きるという観点から胡桃館遺跡と十和田噴火の学術的講話、幸せの国ブータン王国や方言などの教養講座を実施。(24年度)

● 秋田北鷹高校にてメディカル・サイエンスカフェ・ネクストを24年度に引き続き開催、市民や学生約200人が参加。(25年度)

○ 「森のテラス」及び地域住民との協働米作り交流として、休耕田の田起こしから収穫まで延べ15日間、260人の学生が参加した(26年度)。結果、完全無農薬・無化学肥料・天日干し米「ほたるひめ」を開発し、28年度には「秋田大学オリジナル米ほたるひめ」の商標登録を獲得した(26年度～**継続中**)

以上、今後も地域のニーズに応じ、北秋田分校を通じて秋田大学ならではの力を一層浸透させ、地域が一層活性化するよう、住民・市民団体と一緒に活動して参ります。



平成29年度活動実績

教育資源の提供

今年度は市民のニーズに応えた公開講座を地域で開講し、多くの市民が気軽に参加できるイベントなど分校活動に関心を持ってもらえるような事業を展開した。

今後も児童・生徒向けの理科教室の開催を継続し、北秋田市の特産品開発などに取り組み、また市民向けの公開講座も開催するなど、ニーズに応えた教育資源の提供を展開していく。

■ワクワク子ども科学教室

共 催 秋田大学北秋田分校
大館北秋田理科教育研究会
実 施 日 平成29年10月1日（日）
会 場 大館市立有浦小学校体育館
講 師 秋田大学大学院理工学研究科

准教授 加藤 純雄
講師 小笠原 正剛
特別講師 井原 博之・佐藤 和博
千葉 哲吉・佐藤 永喜
野村 正幸・佐藤 寛次

参加学生 秋田大学生 14名

小中学生を対象に身近なものを利用して科学実験を行い、科学への興味関心を深めてもらおうと毎年開催しているこの科学教室は、今年で7回目となる。

当日は、秋田大学理工学部の教員2名と特別講師6名、秋田大学生14名、そして大館鳳鳴高校化学部の生徒が指導にあたり、子どもたちに分かりやすく説明した。

会場には14のコーナーを設置し、「阿仁の化石」「けい藻土にさわってみよう」など秋田に縁のあるテーマや「スライムで遊ぼう」など、子どもたちにもなじみの深いテーマで実験が行われた。なかでも、最近インターネットでも話題になっている「Ooho! 持ち運べる水」のコーナーでは、水なのに透明なゼリーの様に手のひらに乗せることもできるプニプニとした不思議な触感に子ども達は歓声を上げていた。

一緒に実験を楽しんでいた保護者も、子どもが科学の不思議に興味を持っている姿を見て、学びを深める良いきっかけになると喜んでいました。



■おもしろ理科実験教室

共 催 秋田大学北秋田分校
北秋田市教育委員会
実 施 日 平成 29 年 10 月 21 日 (土)
会 場 北秋田市立鷹巣中学校体育館
講 師 秋田大学大学院理工学研究科

准教授 加藤 純雄
講師 小笠原 正剛
特別講師 佐藤 和博・千葉 哲吉
佐藤 永喜・野村 正幸
佐藤 寛次

参加学生 秋田大学生 17 名

この実験教室は、体験することで科学の楽しさを知り関心を深めてもらうとともに科学の好きな児童を増やし、理系に強い生徒の育成などを狙いに、秋田大学北秋田分校と北秋田市教育委員会との共催で開催した。

同時開催の児童生徒理科・社会科研究発表会への参加者を中心に、北秋田市内の児童やその保護者約 400 名が訪れた。

当日は、秋田大学理工学部の教員 2 名と特別講師 5 名、秋田大学生 17 名が子供たちの指導にあたった。

会場には、「花火の色を学ぼう」「発泡スチロールでスタンプを作ろう」など 12 のコーナーが設置されました。中でも、自分で気に入った香りの香水が作れる「香りの化学」は大人気で、出来上がった香水をお母さんにプレゼントするほほえましい光景も見られた。



地域資源の発掘

北秋田市にある地域資源を活用し、地域の活性化に向けた取り組みとして、これまで秋田内陸縦貫鉄道の活性化などをテーマに活動してきた。今後もさまざまな角度から秋田内陸線や阿仁地域の活性化について、積極的にアプローチしていく。

■秋田大学オリジナル米「ほたるひめ」プロジェクト

協働事業 秋田大学北秋田分校
農業生産法人(有)森のテラス
実施日 平成29年4月～10月(通年事業)
会場 秋田森のテラス(北秋田市森吉地区)
参加教員 秋田大学北秋田分校長 濱田純

この事業は、自然の土壌に生きる微生物の力を最大限活用した環境保全型農業を、里山の自然がそのまま保存されている『秋田森のテラス』の土地を活動拠点として実践するものである。具体的には、かつて棚田として耕作していた場所を使用し、棚田の復元から実際に作付けし収穫するまでの作業工程を一貫して行い、その課題を見いだしいかに克服するかを調査研究していこうという取り組みである。

加えて、里山ならではの生態系に触れ地域の人々が里山に支えられ生きていることを感じ取ることや、現在の農業が抱える耕作放棄地の課題についても学びとろうと、通年で活動する学生キャリア形成事業に位置づけた。

4年目となる今年は「秋田大学オリジナル米『ほたるひめ』プロジェクト」と事業名をリニューアルし活動した。(昨年度までは「ふるさとの風景に学ぶ-米づくりで紡ぐ心と自然-」という事業名で活動。)

【今年度の活動】※ ()内は参加学生数

平成29年

4月29日(土)
～30日(日) 堰上げ・田起こし(30名)
5月27日(土)
～28日(日) 田植え(16名)
7月1日(土)
～2日(日) ほたる観賞会(18名)
9月16日(土)
～17日(日) 稲刈り・はさ掛け(6名)
10月7日(土)
～8日(日) 脱穀・収穫祭(18名)





首都圏大学教育実習誘致事業の実施

■共栄大学教育学部 教育実習

実施日 平成29年8月28日(月)～9月22日(金)

会場 北秋田市立合川小学校

北秋田市立前田小学校

北秋田市立大阿仁小学校

参加学生 共栄大学教育学部3年生6名



この事業は、北秋田分校と北秋田市教育委員会の連携により、学力・学習状況調査で全国トップの本県教育のノウハウを広めるとともに、交流人口の拡大による地域活性化を狙いとするものである。

4年目となる今年度も6名の学生が北秋田市内の3校で教育実習に取り組んだ。

分校長への講師・講演依頼など

■能代市民活動支援センターでの分校長講演

実施日 平成29年9月16日(土)

会場 能代市中央公民館

対象 能代市民

演題 「人口減少と未来予測～これからの新しい時代を創る～」

■秋田内陸線スタディトレイン

～教員免許状更新講習講座開講～

実施日 平成29年9月30日(土)

会場 秋田内陸線列車内ほか

講師 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

総合的な学習の時間を充実させるために地域に伝統的な食文化や史跡などの教材化を通して授業力の向上を図ることを目的とし、秋田内陸線の列車を利用した教員免許状更新講習講座が県内各地の教員14名が参加し行われ、濱田分校長が講師を務めた。

■秋田内陸線支援事業

顧 問 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

秋田内陸線支援事業の一環として、一昨年度、秋田内陸線沿線の9団体で発足した『秋田内陸線夢列車プロジェクト実行委員会』。このプロジェクトは、秋田の内陸部を南北に貫く全長 94.2 km の第三セクター鉄道が存続の危機により再生の方法を模索してはじめた事業で、“夢の新車両”を導入しようと2年間の募金活動を行ってきた。目標額の1億5000万円には遠く及ばなかったが、全国から総額1879万2311円の寄付金が集まった。同実行委は車両をリニューアルし、2018年4月に広くお披露目をする予定である。

■「みちのくダム湖サミット in 森吉山」でのコーディネーター

実施日 平成29年10月12日(木)

会 場 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

主 催 東北ダム事業促進連絡協議会管理研究部会

「ワクワク子ども科学教室」 アンケート集計結果

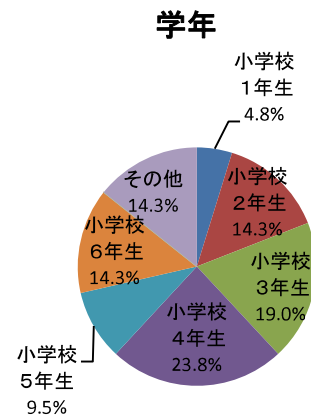
配布数	回収数	回収率
100	21	21%

開催日時
平成29年10月1日(日) 10:30~12:30

1. 学年・性別

	小学校					
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男		2	1	3	1	2
女	1		3	2	1	1
無回答		1				
合計	1名	3名	4名	5名	2名	3名
構成比	4.8%	14.3%	19.0%	23.8%	9.5%	14.3%

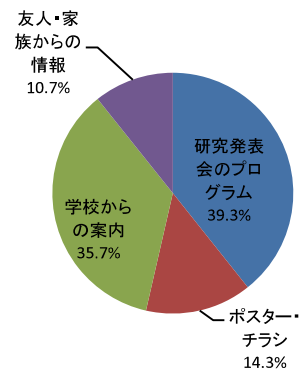
	中学校			その他	無回答	合計
	1年生	2年生	3年生			
男				3		12
女						8
無回答						1
合計	0名	0名	0名	3名	0名	21名
構成比	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%



2. 「ワクワク子ども科学教室」をどのようにして知りましたか。(複数回答)

	合計	構成比
研究発表会のプログラム	11名	39.3%
ポスター・チラシ	4名	14.3%
学校からの案内	10名	35.7%
友人・家族からの情報	3名	10.7%
新聞・ニュース	0名	0.0%
秋田大学ホームページ	0名	0.0%
その他	0名	0.0%
無回答	0名	0.0%
合計	28名	100.0%

どのようにして知りましたか。



3. 一番ワクワクした実験は何でしたか？(※原文のとおり)

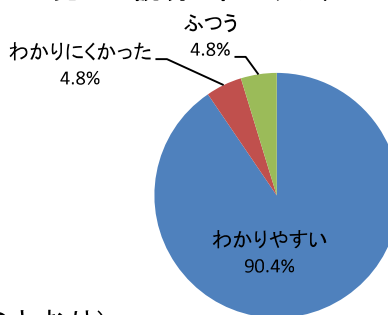
ドライアイスの実験(液体ちっ素)でした。
ドライアイス(液体ちっ素)
においの実験
においのじっけん
化石
大きなしゃぼん玉を作ろう
オウホウとシャボン玉

においの科学。自分の好きな香水を作れたし、においについていろいろ分かったから。
か石ほり
化石はっくつ
オウホウ
大きいしゃぼん玉に入る実験
化石ほり、メダカ、オウホウ、スライム、けいそう土
くう気でんちのじっけん
クロマトグラフィーってなんだろう
かおりのじっけん
ドライアイスで風せんがしぼむ実験
花火の色をつくろう
香りの化学
化石ほり、けいそう土
クロマトグラフィー、メダカ、オウホウ

4. 先生の説明はわかりやすかったですか？

	回答数	構成比
わかりやすい	19名	90.4%
わかりにくかった	1名	4.8%
ふつう	1名	4.8%
合計	21名	100.0%

先生の説明はわかりやすかったですか？



5. その他の感想を書いてください。（※原文のとおり）

説明があつてとても分かりやすく、とてもおもしろかったです。また、行きます。
ぼくたちがまわった研究の説明がわかりやすくてよかったです。
とても楽しく、子どもたちも毎年楽しみにしています。
貴重な体験ができてよかったです。
今年もすごくおもしろかったです。来年もまた来たいと思いました。できれば昨年まであった「メダカ」のコーナーもまたやりたいです。お願いします。
楽しかった。
つかめる水が楽しかった。
たのしかったし、いろんなじっけんがあつておもしろかったです。
たのしかったです。
時間がたりなかった。
じかんがたりなかった。

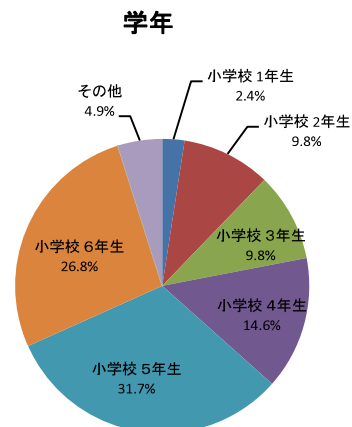
「おもしろ理科実験教室」 アンケート集計結果

配布数	回収数	回収率
200	82	41%

開催日時
平成29年10月21日(土) 10:30 ~ 12:00

1. 学年・性別

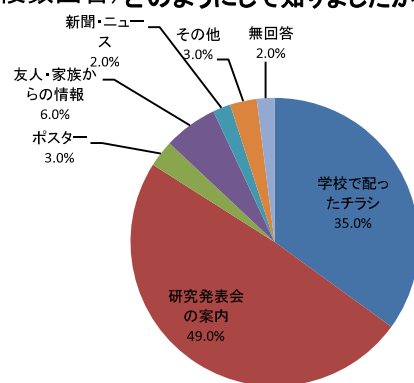
	小学校					
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男	1	5	5	2	2	2
女	1	3	2	10	24	20
無回答			1			
合計	2名	8名	8名	12名	26名	22名
構成比	2.4%	9.8%	9.8%	14.6%	31.7%	26.8%



	中学校			その他	無回答	合計
	1年生	2年生	3年生			
男				2		19
女				2		62
無回答						1
合計	0名	0名	0名	4名	0名	82名
構成比	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	100.0%

2. 「おもしろ理科実験教室」をどのようにして知りましたか。(複数回答) どのようにして知りましたか。

	合計	構成比
学校で配ったチラシ	35	35.0%
研究発表会の案内	49	49.0%
ポスター	3	3.0%
友人・家族からの情報	6	6.0%
新聞・ニュース	2	2.0%
その他	3	3.0%
無回答	2	2.0%
合計	100	100.0%

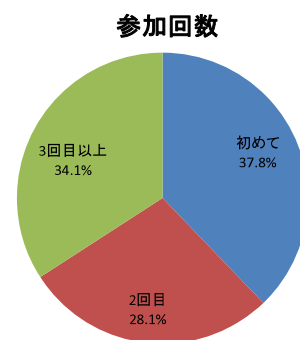


【「その他」の意見】

- ・ 去年やったから…1名
- ・ 自分で知った…1名
- ・ 来て知った…1名

3. 「おもしろ理科実験教室」に参加するのは何回目ですか？

	合計	構成比
初めて	31	37.8%
2回目	23	28.1%
3回目以上	28	34.1%
合計	82	100.0%



4. 一番おもしろかった実験は何でしたか？（※原文のとおり）

クロマトグラフィー
化石の実験
スライムで遊ぼう
④クロマトグラフィー ①こうすいを作ろう？ ②スライムで遊ぼう ③発泡スチロールで、スタンプ作り
しゃぼん玉
花火の色を学ぼう
スタンプ
スライム作り
けいそう土
けいそう土
おんどをはかるのが一番たのしかったです。
化石
発っぼうスチロールでスタンプをつくろう
スタンプ作り
スタンプ
はんこ（はっぼうスチロールをとかす）
スタンプを作る。
ぜんぶです。
大きなしゃぼん玉をつくろう
スライム作り
けいそう土を使おう！！空気電池をつくろう
化せきのやつ
20000000年前の化石を見つけたこと。
液体ちっ素の…（カップをきて）
香りの化学
スライム作り
スタンプ作り、化石
化石をみつけれてたのしかった。
化石
スライム作り
空き電ち
スライム作り
スライム
スライム作り
風力発電について知ろう
花火の色をつくろう
スライム
花火、スライム
スライム
スライム
けいそう土
香水

スライム、香水
大きなしゃぼん玉をつくろう
「かおり」と「スライム作り」のコーナー
花火の色を学ぼう。
すらいむづくり
スライム
スライム
ふうせん
「香り」のコーナーと「スライム作り」のコーナーがとても楽しかったです。
スライムづくり
スライム作り
スライム
スライム
スライム♡
においの科学
スライム
スライム
香りの化学
スライム
花火の色をつくろう
花火の色をつくろう
スライム作り
しゃぼん玉
シャボン玉
スライム
しゃぼんだま
スライム
しゃぼん玉
スライム
スライム作り
スライム
CO ₂ を調べよう
すらいむ
花火の色をまなぼう。
「けい藻土を使おう」
大きなシャボン玉を作ろう！！

5. 先生の説明はわかりやすかったですか？

わかりやすかった	68名
わかりにくかった	1名
ふつう	11名
無回答	2名

合計 82名

6. 実験が大好きなので、また開催してください。たくさん開催して下さい！！

楽しかった。
また来てやりたいです。
楽しくて勉強になりました。
楽しかったです。
けいそう土をさわってみてふわふわしてた。
けいそう土をおしたときにかたくなったところがおもしろかったです。あながあいていることが分かりました。
弟と楽しめました。
たのしかった。
たのしかったのでまた参加したい。
おもしろ実験がおもしろかったです。
先生がやさしかった。
おもしろかったです。
初めて来たけど、たくさんの実験があってびっくりしたし、楽しかったです。
また来てみたいです！ 今日はとても楽しかったです！
また来たいです！！
理科に興味もてる。オモシロい企画を毎年、ありがとうございます。ぜひ、続けて（毎年）よろしくお願い致します。
初めておもしろ理科実験教室をやって香りの化学でいいにおいを作れてよかったです。
また来てやりたいです。
とても楽しかった。 いい思い出になった。 もう一回やりたかったとおもえた（一度）きたいと思えた。
おもしろかった。
化石を自分で見つけたのははじめてなので楽しかったです。
楽しいじっけんでした。
楽しい実けんでした！！
花火の色がたくさんあることが分かりました。
化石の所がおもしろかった。来年もやって下さい。
おもしろかったです。
スライムでむらさき色を作ったら、きもち悪くなりました。心もスライムの色と同じになりました。
スライムでいい色になりました。 まだ、やっていない実験もあるので来年もやりたいです。
またやりたいです。
スライムがすごくいいじっけんだった。
ちがうぼしょでも、おこなってほしい。
「スライム作り」のコーナーと「香り」のコーナーはずっとあった方が良いと思います！
来年もやってください。
おもしろかった。
スライム～ スライム～ スライム～
とても楽しかったです！
こんどは、光のでるしくみもみてみたいです。

こんで、いっぱいならんでいたのもっと数をふやしてください。
スライムを作っておもしろかった。
楽しかった。
楽しかった。
大学の先生が来てくれると、すごくおもしろい！
紙ねん土を使った、実けんがあったらいい！！

分校活動状況一覧

月	日	活動内容	担当教員・参加学生	主催等
4月	29日(土) 30日(日)	秋田大学オリジナル米 「ほたるひめ」プロジェクト 堰上げ・田起こし	秋田大学生 30名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
5月	27日(土) 28日(日)	秋田大学オリジナル米 「ほたるひめ」プロジェクト 田植え	秋田大学生 16名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
7月	1日(土) 2日(日)	秋田大学オリジナル米 「ほたるひめ」プロジェクト ほたる鑑賞会	秋田大学生 18名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
8月 9月	28日(月) ～ 22日(金)	共栄大学教育学部 教育実習	共栄大学教育学部 3年生 6名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学北秋田分校 連携：北秋田市教育委員会
9月	16日(土)	能代市民活動支援センターでの 分校長講演	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：能代市民活動支援センター
9月	16日(土) 17日(日)	秋田大学オリジナル米 「ほたるひめ」プロジェクト 稲刈り・はさ掛け	秋田大学生 6名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
9月	30日(土)	秋田内陸線スタディトレイン 教員免許状更新講習講座開講	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学
10月	1日(日)	ワクワク子ども科学教室	秋田大学大学院工学資源学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 14名	共催：秋田大学北秋田分校 大館北秋田理科教育研究会
10月	7日(土) 8日(日)	秋田大学オリジナル米 「ほたるひめ」プロジェクト 脱穀・収穫祭(きりたんぼ会)	秋田大学生 18名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
10月	12日(木)	みちのくダム湖サミット in 森吉山	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：東北ダム事業促進連絡協議 会管理研究部会 協力：秋田大学北秋田分校
10月	21日(土)	おもしろ理科実験教室	秋田大学大学院工学資源学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 17名	共催：秋田大学北秋田分校 北秋田市教育委員会
2月	17日(土)	スノーキャンドルストリート in あに	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：スノーキャンドルストリー ト実行委員会 阿仁合駅周辺活性化実行委 員会 後援：秋田大学北秋田分校

分校に関する新聞記事

No.	掲載日	新聞名	記事の見出し
1	H29. 6. 30	北鹿新聞	白米で堤体ルーで湖面 森吉山ダムカレー完成 7月1日販売開始
2	H29. 6. 30	秋田魁新報	森吉山ダム表現カレー味わって 北秋田市、あすから販売 堤体はライス、小又川はエビ
3	H29. 7. 4	北鹿新聞	北秋田市 遺跡ブランド創造など「A」 総合戦略検証会議 地方創生3事業を評価
4	H29. 8. 3	秋北新聞	田んぼアート見ごろに 秋田内陸線沿線5カ所で展開 テーマ「秋田犬と秋田の四季」
5	H29. 8. 18	秋北新聞	大輪の花に酔いしれる 阿仁河川公園 花火と灯ろう流し
6	H29. 9. 19	北羽新報	能代市 人口減少テーマにセミナー 持続可能なまちへ 秋田大の濱田氏説く 先進事例から学ぶ
7	H29. 9. 22	秋北新聞	ダム湖サミット in 森吉山 10月12日コムコムで開催
8	H29. 9. 22	秋北新聞	共栄大生実習に励む 北秋田市3小学校 地域住民らとも交流
9	H29. 10. 13	秋北新聞	資産としてのダム考える 東北連絡協研究部会 北秋田市でサミット
10	H29. 10. 13	北鹿新聞	みちのくダム湖サミット 水源地域の活力創出を 北秋田市 各地の活用策など紹介 東北の立地首長ら参集
11	H29. 10. 16	秋田魁新報	ダム湖の活用事例紹介 北秋田 東北の首長ら「サミット」



秋田大学北秋田分校

〒018-3392
秋田県北秋田市花園町19番1号
北秋田市役所総務部総務課内
TEL 0186-62-1111 FAX 0186-63-2586
E-mail soumu@city.kitaakita.akita.jp

編集・発行 秋田大学北秋田分校
秋田大学地方創生センター

平成30年12月